

エネルギー・環境の選択肢に関する意見聴取会

意見表明者の意見概要一覧（仙台会場）

意見表明 番号	意見表明概要
1 15 シナリオ	電力の安定供給やCO2削減のために、原子力は必要。原発の結論を先送りにし再生可能エネに過度に期待することは現実から目をそらしているのでは？原発の安全性の向上を図ること、廃棄物処理技術の向上を図ることが重要では？
2 ゼロシナリオ	例え 100%原発が安全であったとしても核廃棄物の処理を明らかにしないまま稼働運営させていくことに大きな問題がある。
3 20-25 シナリオ	
4 15 シナリオ	エネルギー安全保障を確保し、持続的な社会に向け適切な成長を続けるためには、原発の利用が必要
5 ゼロシナリオ	<p>未来の世代に、管理コストとリスクの大きな負債をつけ送りにすることは倫理的に許されないことである。と同時に、コストの面でも、世界有数の地震大国において原発事故に対応する安全対策コストおよび万が一の事故に対応した保険コスト、そして核廃棄物の超長期に渡る安全管理コスト、これらを正直に積み上げれば、原子力発電が他の発電方式より高額になり、経済的な面からも「ゼロシナリオ」以外に選択の余地は無いものとする。</p> <p>また、2030年での需要予測を1割減としているが、人口だけでも1割減ることが確実視されているうえに、LED含め省エネ機器の普及、節電意識の向上などから、控えめに予測しても2割減として計算すべきである。</p>
6 20-25 シナリオ	
7 15 シナリオ	
8 20-25 シナリオ	今回提示の3シナリオはいずれも省エネ、再生可能エネの実現可能性に疑問がある上、国民に大きな負担をかけて温室効果ガスを削減しようとしており評価できない。ただし、エネルギーの安定供給や多様性確保の観点からは、20～25シナリオが選択肢となりうる。
9 ゼロシナリオ	消費者として、被災者として原子力の怖さは痛いほど体験しています。高齢化しているとも言える原発の施設を経済的な理由だけで再稼働することは反対です。また、新規に作ることはもつての他、その予算を安全なエネルギーにシフ

	トすべきです。消費者の責任として、再生可能エネルギーへの国民を上げての運動が必要かと思います。
--	---

意見表明概要の掲載に関するご本人許諾がない方は、空白としています。